

Zoojaクラブプレゼンツ
スペシャルコンサート

TUMUGI

時を超える、自由への賛歌

主催 Zoojaクラブ
構成/演奏 Zooja TUMUGI Band



ヴォーカル kiyo



ドラム 澤山訓明



ベース 梅本茂



ギター 長谷川広規



ピアノ 歌島昌智



ヴァイオリン 辺見康孝



ヴォーカル 汰生喜-Taiki-



サクソス 澤田利明

米子コンベンションセンター
BiG SHiP 小ホール

〒683-0043鳥取県米子市末広町294

前売りチケット

一般 ¥5,500

大学・高校生 ¥4,500

小・中学生 ¥3,500

当日券はそれぞれ¥500アップ 未就学児のご来場はご遠慮ください

チケットご予約は

Zoojaクラブ 代表・有馬 ☎070-4175-3939

米子コンベンションセンター ☎0859-35-8111

またはZoojaクラブ店舗にて直接お買い求めください

2025年

10月6日(月)

開場17:00 開演18:30

開場後、ロビーにて特別開催

【カクテルBARコーナー】

BAR ENZIANによるスペシャルドリンクの販売

【似顔絵コーナー】

絵師・戎谷悠作による似顔絵の制作/販売

ぜひお早めにお越しいただき、お楽しみください!

Zoojaクラブ

〒683-0846 鳥取県米子市安倍129-8



Zooja TUMUGI Band

Profile



kiyo キヨ
vocal & percussion
AK PLANNING代表、ジャズカフェ『Zoojaクラブ』オーナー。
東京でプロのジャズベーシストとして活躍してきた父親の影響を受け、ジャズの魅力に惹かれ、精力的にジャズを歌っている。
ジャズの素晴らしさをもっと人々に知って欲しいという思いと、地元ミュージシャンに活躍の場を提供したいという思いに駆られAKPを立ち上げ、「夢のあるイベント空間」をプロデュースし、提供している。ジャズを中心にあらゆるジャンルの音楽と癒しをテーマに活動中。



澤山 訓明 サワヤマノリアキ
drum & percussion
高校時代、アート・プレイキー率いる「ARTBLAKEY AND THE JAZZ MESSENGERS」の生演奏を目の当たりにし感銘を受け、ジャズの世界に魅了される。米軍クラーク空軍基地にて「SANTANA」のパーカッションプレイヤーと共演。これまで、様々なミュージシャンからのオファーを受け、共演・サポートを行う。
現在はAKPの活動と共に、各所でジャンルを問わずマルチに活動している。
普段は『Zoojaクラブ』マスターとしても奮闘中。



梅木 茂 ウメキシゲル
bass
上京後、米軍基地などでの演奏活動を経て、1973年ポリドールレコードからニューミュージックでデビュー。キャニオンレコードでスタジオミュージシャンとして活躍後、帰郷。熱田修二(Tp)のBBMジャズオーケストラに参加。
山陰を中心に、ライブ活動・指導とその活動を広げている。



長谷川 広規 ハセガワヒロキ
guitar
鳥取県米子市出身。
上京後、クラシックギターを斎藤松男、ジャズギターを瀬見郁夫、両氏に師事。
アンリ管野バックバンドなどを経てフリーランスのギタリストとして様々なジャンル、ライブ、ステージで活躍。
帰郷後は音楽活動と共に自身のギター・ウクレレ教室を主宰。
若手の育成にも力を注いでいる。



歌島昌智 ウタシママサトシ
piano
出雲在住のピアニスト、民族楽器奏者、作曲家。
ミックキー吉野バンドのメンバーとしてデビューの後、秀貞伝の『あわのうた』の音源化の先駆的存在として各地の神社で奉納演奏の旅をする。UPS主催の『TheatreSports』にて、フランス・リヨン・台湾の公演にも出演。飯塚ドラマスクール、東大阪FlapTripなど、こどもミュージカルにも関わる。2003年、拠点を出雲に移す。松江の老舗『Weather Report』にてマンズリー企画も実施。寺尾紗穂のアルバムには民族楽器奏者として参加する。2020年のコロナ禍の中、文化庁の支援を受け実施した『PianoAnywhere』では、斐伊川中洲や宍道湖遊覧船はくちょう号の船上などへトランドピアノを運びライブ配信をし、メディアにも大きく取り上げられた。九州大谷短期大学非常勤講師



辺見康孝 ヘンミヤスタカ
violin
日本をはじめヨーロッパ諸国、オーストラリア、アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、南アフリカ共和国、韓国、香港で演奏活動を行っており、様々な国際音楽祭に招待されている。2001年より2年間はベルギーのアンサンブルChampdActionのヴァイオリニスト、帰国後はnext mushroom promotionや武生アンサンブルのヴァイオリニストとして、またハーピスト松村多嘉代とのデュオX[iksa]、へんみ弦楽四重奏団などで精力的に演奏活動を行う。スタンフォード大学（アメリカ）などでの現代奏法についてのレクチャーは好評で、作曲家の創作活動に刺激を与え続けている。2004年にMegadisc(ベルギー)からリリースされたソロCD、数々のX[iksa]アルバムの他、多数のCD録音に参加。



汰生喜-Taiki タイキ
vocal
鳥根県安来市広瀬町を拠点に、歌手、俳優、指導者、作詞/作曲家、脚本/演出家としてマルチに活動。1991年生まれ。神奈川県出身。幼少期にロンドンでミュージカルを観劇し、芸能の道を志す。小学生の頃、劇団ひまわりで初舞台や映像出演を経験する。東京藝大作曲科に進学し、創作の学びと俳優訓練を行いながら、同大学卒業と共に劇団四季に入団。3年間舞台上に出演し、退団。ロンドンのマウントビュー舞台芸術学院に留学し俳優修行に励む。2020年、同学院を中退し、山陰に移住。「汰生喜-Taiki」としてアーティスト活動を始め、創作したオリジナルの音楽劇やミュージカルに自身も出演などをしながら、ライブ活動、指導、制作活動を全国で積極的に行っている。



澤田利明 サワダトシアキ
saxophone
1991年、鳥根県安来市広瀬町出身。幼少の頃に聞いたジャズのCDに衝撃を受け、中学校の吹奏楽部にてサクソフォンを始める。出雲北陵高等学校音楽コース卒業。卒業後は一般企業に就職しながら、各地にレッスンやセッションに出向きクラシックとジャズを両立しながら研鑽を積む。片寄麻実、杉本孝一、大城正司、高見延彦、伊勢賢治の各氏に師事。現在は自身のリーダーバンド「SAWADA Band」のフロントプレイヤーとしての演奏活動を中心に「TSMJズ」[呼響-Kokyo-]の一員としてのグループ活動、アーティストのサポート、レコーディングワーク、演奏会の企画者、バンドマスター、吹奏楽指導者として多方面で山陰の音楽シーンに携わっている。

Support Zooja family



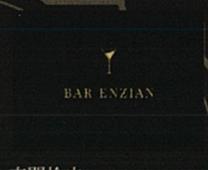
Zoojaクラブの情報は
こちらもチェック
Zooja Instagram



松尾直樹 マツオナオキ
saxophone
社会人となった頃から趣味でサクスを始める。アマチュアサクソアンサンブルバンド「ハービー・ホーンズ」所属。米子市音楽祭等に出演。現在はZoojaクラブ音楽教室にて、サクソ奏者澤田利明氏に師事し、セッション等に参加している。



戒谷悠作 エビタスウサク
似顔絵師
2008、2012、2017年に週刊朝日山藤章二の似顔絵熟年同慶秀作品賞。ZoojaクラブのJAZZセッションに似顔絵参加。
名演からヒントを頂いて、創作中!



来間怜史 クルマサトシ
バーテンダー
1997年伯耆町生まれ。広島でスーズというお酒に出会いバーテンダーを志す。広島のパバー「赤坂見附のバー」で働いた後5年前に独立。米子にフレッシュアップ・ジム、モカテルを中心としたバー「BAR ENZIAN」を開店。お客様に寄り添うをモットーにお客様一人一人にあったカクテルをご提案。